

令和2年度 1月号

宝達志水町立宝達小学校



宝達山

目指す児童像

- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子

「どんな未来を築きあげていきますか」

校長 金谷 外志弘

新しい年2021年（令和3年）が幕を開けました。新しい年の始まりに、未来について考えてみませんか。

未来を想定して生きることができるのは人間だけと言われていています。他の動物は未来を想定することができないそうです。人間は常に「夢を語る・夢を実現する」ためにこうなったらいいなと考えています。

過去は変えることができません。しかし、未来はこれから創ることができるのです。今、この瞬間から、自分の意思で未来は創られていきます。新型コロナウイルスのことで先が見通しにくい今だからこそ、未来に目を向けてほしいのです。新型コロナウイルスの問題を解決するためのエネルギーは、私たちの、そして、みなさんの夢だと思い、さらに、**その先に何ができるかを考えることこそ、「夢を語る・夢を実現する」こと**になるのです。

年の初めに家庭でも子ども達といっしょに考えてみませんか。



1月20日（水）に左義長を行いました。

左義長を予定していた16日（土）は、悪天候のため、20日に児童と本校職員で地域のしめかざりや児童の書き初め等に火入れを行い、**今年1年の健康安全や字の上達を祈念**しました。

運動場一面に雪が残る中での左義長は、久しぶりに**1月の日本の行事だなあと実感**できました。



1月19日（火）校内なわとび大会の授業参観にご来校ありがとうございました。